

| ●入試名称 大 学 (問合せ先等) | 学 部 (学群・学域) | 学科-専攻 (学類) | 募集人員 | 出 願 資 格 | | | | 選 考 方 法 | | 2018年度入試日程 | | | 備 考 | 2017年度入試結果 | | | | | | |
|--|----------------|----------------------|------|---------|-------|------|------|---|--------------------------|--|--------------------|----------------------------|------------------|---|------------------|------|-----|---|---|--------------------|
| | | | | 対象課程 | 出願時区分 | 現浪区分 | 成績基準 | 特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等 | C T 教科科目 | 小論文・面接・その他 *提出書類(志願票以外) | 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 可否判定評価法, 小論文・面接の内容, 新增設, その他 | 出願者数 (エントリー数) | 合格者数 | 競争率 | | | |
| ●AO入試 宇 都 宮 大 学 ★学務部入試課 ℡(028)649-5120 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 出願：郵送 | 地域デザイン科学 | <一般選抜> コミュニティデザイン | 5 | 全 | 専 | 現 | 3.5 | (1)地域や社会との関わりの中で学び、課題解決に当たる意欲のある人材, (2)地域の成り立ちを理解し、より良いコミュニティの創成を追究するために必要な基礎学力を有する人材, (3)地域の資源・社会システムの視点から、総合的・実践的にまちづくりを学ぶ熱意のある人材 | 5-7 5-8 6-7 6-8 | 1次=書類審査 2次=プレゼンテーション(約5分)・グループディスカッション(4~5人)・面接・CT (書類)活動経験についての報告書, 進学後の自己設計書, 推薦書, 調査書 | 10.5 ~ 10.10 | <1次> — <2次> 11.20 | 10.27 2.5 | 2次=プレゼンテーション300点, グループディスカッション300点, 面接300点, CT900点, 計1,800点 | 9 | 5 | 1.8 | | | |
| | | 建築都市デザイン | 6 | | | | | (1)建築と地域デザインの専門技術を学ぶために必要な幅広い基礎学力を有する人材, (2)人間生活・社会・自然を含む地球環境と建築・地域デザインとの関わりを学ぶ熱意のある人材, (3)歴史・文化・芸術を活かした建築・地域空間創造を追究する意欲のある人材 | 5-6 | 1次=書類審査 2次=実技(簡単な工作, スケッチ等)・プレゼンテーション(プレゼン約5分, 質疑応答約10分)・面接・CT (注)プレゼンテーションと同時に面接を行う (書類)活動経験についての報告書, 活動経験が判断できる書類, 推薦書, 調査書 | | | | 2次=実技200点, プレゼンテーション800点, 面接1,000点, CT1,000点, 計3,000点 [C T]理→物指定 (注)推薦人数→1校1名 | | | | 5 | 4 | 1.3 |
| | | 社会基盤デザイン | 4 | | | | | (1)国内・海外の様々な地域の課題解決に関心があり, グローカルに活躍したい人材, (2)社会基盤と地域デザインの技術習得に熱意があり, そのための幅広い基礎学力を有する人材, (3)社会全体の利益のために奉仕できる責任感のある人材 | × | 1次=書類審査 2次=プレゼンテーション(プレゼン約10分, 質疑応答約10分)・面接 (書類)地域社会貢献活動経験についての報告書, 推薦書, 調査書 | | | | 2次=プレゼンテーション+面接100点, 計100点 (注)推薦人数→各区分1校2名以内 | | | | 8 | 6 | 1.3 |
| | | <専門高校選抜> 社会基盤デザイン | 1 | | | | | 専門総合 | 専 | 現 | | | | 3.5 | | | | | | 10.5 ~ 10.10 |